

様式5（現場技術業務委託用）

賃金引上げに係る誓約書

大分県知事・〇〇土木事務所長（以下「発注者」という。）と●●会社 代表取締役社長●●●●（以下「受注者」という。）との間において、令和〇年〇月〇日付けで締結した「令和 年度●●第●●号●●委託」（令和△年△月△日付変更契約、以下「原契約」という。）について、業務委託料の変更協議を請求するに当たり、下記の事項を厳守することを誓約します。

本誓約書は、原契約第〇条（例：第22条の2、第23条）に基づく変更契約の条件として作成するものであり、変更契約の締結及び履行にあたり遵守するものとします。

なお、下記の事項に係る実施状況については、本件に係る変更契約締結後、報告するものとします。

記

1. 賃金引上げの実施

労務単価上昇に伴い、変更契約の基準日時点における上記契約業務に従事する者一人あたりの平均賃金（残業代、賞与、各種手当、役員給与及び役員報酬、福利厚生費、法定福利費、退職金は除く。）を、次のとおり引上げます。

基準日：令和〇年〇月〇日

原契約時点 円

基準日時点 円（賃金引上げ額 円）

2. 証明書類の提出義務

発注者からの依頼に応じ、前項の内容を証する書類（賃金台帳、就業規則、勤務実績表等）を提出します。

3. 未履行時の措置

事業完了後に実施する完了報告時において、本誓約書に記載した賃上げが特段の理由なく履行されていない場合、又は確認書類を提出しない場合には、発注者は受注者に対して返還請求権に基づく返還または履行代金に係る支払い債権をもって相殺を行うことができるものとし、受注者はこれに異議なく従うものとします。ただし、相殺の実行に当たっては、発注者の指示に基づき手続きを行うものとします。

年 月 日

法人名（法人の場合）

代表者又は個人事業主の氏名